更新日：2025/1/27

SQLトレーニングデータベース

アップロード手順

■はじめに■

※ダウンロードしたZipファイルを解凍してください。

※Stepの手順に従い、アップロードをしてください。

本手順書はDr.Sumサーバーにリモートデスクトップで接続し、Enterprise Managerからデータベースを追加する方法について記載をしています。もしリモートデスクトップが使えない場合は[Web Consoleからデータベースを追加してみよう](https://navi.wingarc.com/product/drsum/20345" \t "_blank)を参照して、Web Consoleからデータベースを設定しましょう。

■アップロード手順■

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| Step | アイテム名 | 手順 |
| Step1 | データベースの解凍 | データベースを以下の手順で解凍してください。 |
|  | Zipファイルを解凍する | 「SQL\_Training.zip」を任意の場所に解凍し、フォルダの内容が次の画像と同じ構成になっていることを確認します。 |
| Step2 | データベースの設定 | 解凍したデータベースを以下の手順でDr.Sumに設定してください。 |
|  | 解凍したフォルダを格納する | 「SQL\_Training.zip」を解凍したフォルダを、Dr.Sumから呼び出せる場所に格納します。  参考：Dr.Sumでおすすめするフォルダー構成  Dr.Sumで推奨されているフォルダー構成については、次のリンク先を参照してください。  [Dr.Sumでおすすめするフォルダー構成](https://cs.wingarc.com/ja/best_practice/dr_sum/25054?brand=dr_sum&service=6270&scenario=6275) |
|  | Dr.Sumにデータベースを追加する | Enterprise Managerを起動し、画面左のデータベース一覧表示エリアでサーバー「localhost(Administrator)」を選択して、右クリックメニューから［既存のデータベースの追加］を選択します。    ［既存のデータベースの追加］画面が表示されます。 |
|  |  | ［ディレクトリ］の右端にある［…］ボタンをクリックして、Step1で配置したフォルダを選択します。  ［DATメモリサイズ］と［CRXメモリサイズ］の設定値は任意ですが、トレーニング用なので最低値の「8」MBに設定することをおすすめします。  ［OK］ボタンをクリックします。    サンプルデータベース「SQL\_Training」が、サーバー「localhost(Administrator)」に追加されます。 |
|  |  | 追加されたデータベース「SQL\_Training」を開き、次の画像のテーブルやビューが表示されることを確認します。    これでサンプルデータベースの設定は完了です。 |
|  |  |  |